



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社イボキン 上場取引所 東
コード番号 5699 URL <https://www.ibokin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 克実
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 朋子 TEL 0791 (72) 5088
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,442	38.8	186	54.4	192	57.0	126	57.9
2023年12月期第1四半期	1,760	△22.3	120	△32.1	122	△38.2	79	△33.6

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 147百万円 (87.5%) 2023年12月期第1四半期 78百万円 (△49.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	38.10	—
2023年12月期第1四半期	23.91	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	5,792	4,083	70.5
2023年12月期	5,741	4,026	70.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 4,083百万円 2023年12月期 4,026百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	—	—	27.50	27.50
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,216	6.4	613	5.0	624	3.1	400	1.0	120.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	3,427,200株	2023年12月期	3,427,200株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	117,092株	2023年12月期	117,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	3,310,108株	2023年12月期1Q	3,339,021株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、持ち直しの傾向にありますが、一部に弱含みの動きが見られます。円安や物価の高止まりの傾向がみられ、依然不透明な経済状況にあります。また、銅スクラップ価格は上昇傾向が継続しており、一方鉄スクラップ価格については、比較的安定的に推移しています。

このような経済状況の下、当社グループは、新規営業を継続し、解体・環境・金属の各事業が総合的にニーズを探り出し、解体事業及び工事現場から発生するスクラップの買取り、産業廃棄物収集運搬・中間処理サービスを提供する「ワンストップ・サービス」をさらに推進させております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,442,968千円(前年同期比38.8%増)、営業利益は186,723千円(同54.4%増)、経常利益は192,084千円(同57.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は126,128千円(同57.9%増)となりました。

各セグメント別の状況は下記のとおりです。

<解体事業>

解体工事については、風力発電所の解体工事等大型案件が進捗し、増収増益に寄与しました。受注残高については、工事の進捗度に応じてすでに売上計上された部分を除き570,980千円となりました。工事監督者数については、当第1四半期連結累計期間末時点で30名となりました。さらに施工能力を高めるとともに受注活動を活発化しております。

以上により、売上高は713,795千円(前年同期比159.2%増)、営業利益は77,740千円(前年同期は2,729千円)となりました。

<環境事業>

産業廃棄物処理受託の取扱量は4,716トンと軟調に推移し、再生資源販売の取扱量は3,787トンと堅調に推移しました。地域経済の回復ペースに弱含みの部分があり、排出元からの廃棄物の受入が減少した一方、非鉄金属の再生資源販売が相場の上昇により伸長した結果、収益は前年同期並みとなり、一方前年同期に手がけた高付加価値案件の反動で減益となりました。

以上により、売上高は478,781千円(前年同期比3.9%増)、営業利益は70,663千円(前年同期比14.8%減)となりました。

<金属事業>

当第1四半期連結累計期間における当部門の金属スクラップ取扱量は17,921トン(うち当社工場でのスクラップの取扱量は13,967トン、残りは当社工場を介しない直送取引)となりました。大型解体案件から発生したスクラップの販売が寄与し、増収増益となりました。

以上により、売上高は1,250,391千円(前年同期比22.1%増)、営業利益は38,319千円(前年同期比8.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,792,746千円となり、前連結会計年度末に比べて51,376千円増加しました。流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて20,814千円減少の3,091,073千円となりました。固定資産は、機械装置及び運搬具の増加等により、前連結会計年度末に比べて72,191千円増加の2,701,672千円となりました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,709,509千円となり、前連結会計年度末に比べて5,088千円減少しました。流動負債は、工事未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べて10,360千円減少の1,309,200千円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて5,272千円増加の400,308千円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて56,464千円増加の4,083,236千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、2024年2月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,734,415	1,725,048
受取手形、売掛金及び契約資産	1,169,950	1,134,712
商品及び製品	2,505	5,338
仕掛品	9,726	5,853
原材料及び貯蔵品	128,522	141,734
未成工事支出金	17,175	40,667
その他	49,751	37,874
貸倒引当金	△158	△156
流動資産合計	3,111,888	3,091,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	354,536	352,617
機械装置及び運搬具 (純額)	676,806	717,475
最終処分場 (純額)	67,965	67,801
土地	869,768	869,768
リース資産 (純額)	109,911	106,577
建設仮勘定	12,479	19,193
その他	51,872	50,878
有形固定資産合計	2,143,340	2,184,312
無形固定資産		
その他	38,031	43,533
無形固定資産合計	38,031	43,533
投資その他の資産		
投資有価証券	288,320	319,243
保険積立金	111,957	113,666
繰延税金資産	7,608	625
その他	40,224	40,290
投資その他の資産合計	448,109	473,826
固定資産合計	2,629,481	2,701,672
資産合計	5,741,369	5,792,746

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	470,213	452,188
工事未払金	204,923	136,695
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	121,474	113,580
リース債務	28,242	28,042
未払金	78,851	82,818
未払法人税等	120,120	72,123
契約負債	6,680	22,812
賞与引当金	17,741	50,935
その他	171,312	250,004
流動負債合計	1,319,561	1,309,200
固定負債		
長期借入金	13,060	10,870
リース債務	31,031	30,739
繰延税金負債	—	2,380
役員退職慰労引当金	310,213	315,534
退職給付に係る負債	11,931	11,983
資産除去債務	28,800	28,800
固定負債合計	395,036	400,308
負債合計	1,714,597	1,709,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	130,598	130,598
資本剰余金	945,418	945,418
利益剰余金	3,092,051	3,127,257
自己株式	△160,193	△160,193
株主資本合計	4,007,874	4,043,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,898	40,156
その他の包括利益累計額合計	18,898	40,156
純資産合計	4,026,772	4,083,236
負債純資産合計	5,741,369	5,792,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,760,014	2,442,968
売上原価	1,416,093	2,008,382
売上総利益	343,921	434,585
販売費及び一般管理費	222,947	247,861
営業利益	120,973	186,723
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	30	—
受取手数料	1,068	1,059
受取補償金	—	2,850
その他	1,515	2,055
営業外収益合計	2,629	5,980
営業外費用		
支払利息	899	619
自己株式取得費用	323	—
営業外費用合計	1,223	619
経常利益	122,380	192,084
特別利益		
固定資産売却益	1,400	492
特別利益合計	1,400	492
特別損失		
固定資産除却損	1,706	—
特別損失合計	1,706	—
税金等調整前四半期純利益	122,073	192,576
法人税等	42,208	66,448
四半期純利益	79,865	126,128
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,865	126,128

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	79,865	126,128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,244	21,258
その他の包括利益合計	△1,244	21,258
四半期包括利益	78,620	147,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,620	147,386
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注1)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・サービス	147,844	460,702	1,023,875	1,632,423	—	1,632,423
一定の期間にわたり移転される財・サービス	127,591	—	—	127,591	—	127,591
顧客との契約から生じる収益	275,436	460,702	1,023,875	1,760,014	—	1,760,014
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	275,436	460,702	1,023,875	1,760,014	—	1,760,014
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,097	83,563	12,753	114,413	△114,413	—
計	293,533	544,265	1,036,628	1,874,427	△114,413	1,760,014
セグメント利益	2,729	82,985	35,258	120,973	—	120,973

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財・サービスに含めています。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注1)
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・サービス	127,106	478,781	1,250,391	1,856,278	—	1,856,278
一定の期間にわたり移転される財・サービス	586,689	—	—	586,689	—	586,689
顧客との契約から生じる収益	713,795	478,781	1,250,391	2,442,968	—	2,442,968
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	713,795	478,781	1,250,391	2,442,968	—	2,442,968
セグメント間の内部売上高又は振替高	134,715	104,357	6,599	245,673	△245,673	—
計	848,511	583,139	1,256,991	2,688,641	△245,673	2,442,968
セグメント利益	77,740	70,663	38,319	186,723	—	186,723

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 収益認識に関する会計基準の適用指針第95項に定める代替的な取扱いを適用することにより、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識している工事契約については、一時点で移転される財・サービスに含めています。